

[中学校3年生向け] 実戦トライアルってこんな授業!

実戦トライアルってなに??

「実戦トライアル」とは、これから入試を受けるまでの間に、「入試に必要な力」を身につけるために行う授業のことです。

◆入試までに必要な学習内容◆

入試にむけては、大きく分けて2つの種類の勉強方法が必要だよ。

受験に必要な学習とは?

① 知識の習得・解法の習得

- ・単元・分野ごとに内容を理解する
- ・テストで間違えた単元を復習する

具体的には、こんな勉強をしっかりと行っていくことが受験には必要になるよ。

基本(知識の習得)

単元ごとの問題演習

志望校別分野別学習

苦手分野学習

② 入試に必要な力をつける

- ・(時間を計って)ひとりで解く
- ・間違えた問題をすぐ見直す
- ・出題範囲の広い問題を演習する

①の勉強が定着してきたら、必ず受験にむけて、問題演習をしていくことが大切だよ。

中1問題演習

(単元別 or 総合問題)

中2問題演習

(単元別 or 総合問題)

中3問題演習

(単元別 or 総合問題)

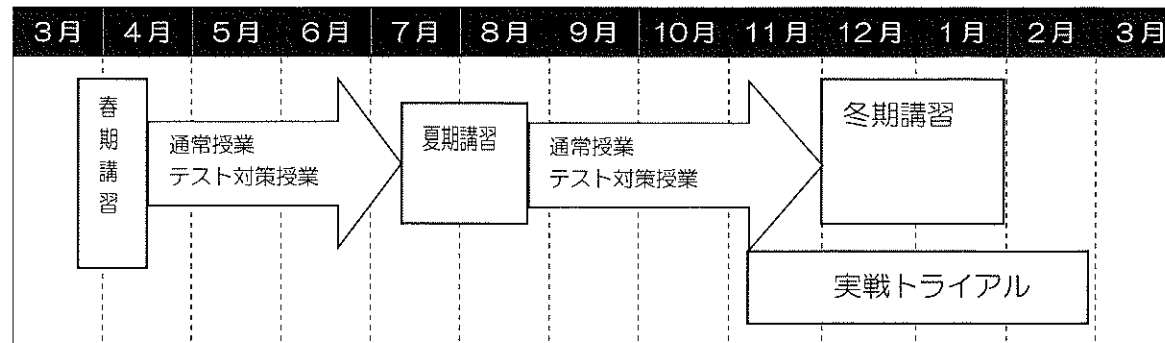
過去問題演習

総合問題演習(中1~3の全範囲)

実戦トライアルの授業では、この4つを学習していくことができるよ。

志望校合格へ

(参考) 京進スクール・ワン 年間の授業の流れ(中3)



「実戦トライアル」でこんな力を身につけよう!

受験を意識した勉強をすることで受験本番の練習や苦手なところを早い時期から対策していくことができるようになるよ。
なるべく早くからしっかり対策していくと「安心」だね!



テスト形式の問題を解く
(40分間)

- 決められた時間内で解答する力を身につけることができる
- 解答の優先順位をつける力を身につけることができる
(得点できる問題から解き得点する力を身につけることができる)
- 1点にこだわる「ねばり」を身につけることができる

得点を出す

- 一人で解くので、実力相応の点数をこまめに見ることができる
- 苦手な分野や単元を発見できる
- (先生に)正確な答えあわせをもらえる

生徒1人:先生1人で解説してもらえ
(40分間)

- すぐに間違えた問題のやり直しができる
- 苦手単元を先生が把握できるので通常授業や冬期講習に的確に反映させることができる

1回の授業時間は40分テスト+40分解説の計80分です。
1日に2教科、各1回ずつ授業を実施します!